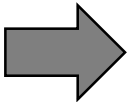


各種調査結果等による本市の主な課題

本市の主な課題
<u>1 高齢化・重度化を見据えた地域生活支援の充実</u> ○ 本人や家族等介助者の高齢化、親亡き後を見据えた生活支援、家族介助者の負担軽減 ○ 緊急時の支援、見守り、住まいの確保、地域生活支援拠点等の周知・活用 <u>2 障害福祉サービスの利用支援と安定的な提供体制の確保</u> ○ サービス内容や申請手続きに関する分かりやすい情報提供、相談支援の充実 ○ 利用ニーズと事業所の提供体制を踏まえた、必要なサービス量の確保と継続的な提供体制づくり <u>3 身近で包括的な相談支援体制の充実</u> ○ 健康、老後、生活費、外出・移動、緊急時など、生活全般に関する相談への対応 ○ 「ばすてる」等の相談窓口の周知と、行政・相談支援・医療・福祉・教育・就労等の連携強化 <u>4 医療的ケアや多様な支援ニーズへの対応</u> ○ 医療的ケア、重度障害、強度行動障害、ひきこもりなど、多様で専門的な支援ニーズへの対応 ○ 医療機関、障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等の連携と、緊急時対応を含む支援体制の確保 <u>5 障害児支援と家族支援の充実</u> ○ こどもの特性や発達に応じた支援、身近な相談場所、放課後等の居場所、移動・預かり支援 ○ 保育・教育・医療・福祉の連携と、卒業後の生活や就労を見据えた切れ目ない支援 <u>6 就労支援と多様な働き方の確保</u> ○ 通勤手段、身近な働く場、短時間勤務、通院への配慮など、障害特性に応じた働き方の確保 ○ 一般就労への移行・定着支援、企業・支援機関との連携、農福連携など地域資源を生かした就労機会づくり <u>7 障害理解、合理的配慮、地域参加の促進</u> ○ 外見から分かりにくい障害への理解、差別解消、合理的配慮、権利擁護に関する周知・啓発 ○ 仲間づくり、情報提供、バリアフリー化など、障害のある人が地域で参加しやすい環境づくり <u>8 災害時・緊急時の支援体制と人材確保</u> ○ 個別避難計画や地域生活支援拠点等の周知、見守り、関係機関との情報共有、平時からの支援体制づくり ○ 障害福祉人材の確保・定着、職員の資質向上、業務負担の軽減、事業所運営への支援



基本理念及び成果目標とサービス提供体制の方向性（案）

基本理念	“お互いさま” でつながる 新たなえたじまコミュニティ 一人ひとりが自分らしく輝き共に生きるまち・えたじま
------	--

【 国の基本指針を踏まえた成果目標とサービス提供体制の方向性（案） 】

1 成果目標の設定

- ・ 施設入所者の地域生活への移行
- ・ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築
- ・ 福祉施設から一般就労への移行等
- ・ 障害児支援の提供体制の整備
- ・ 地域生活支援拠点等の機能の充実
- ・ 相談支援体制の充実・強化
- ・ 障害福祉サービス等の質の向上

2 サービス見込量と確保方策の設定

- ・ 訪問系サービス
- ・ 日中活動系サービス
- ・ 居住系サービス
- ・ 相談支援
- ・ 地域生活支援事業
- ・ 障害児通所支援
- ・ 障害児相談支援

3 地域生活を支える体制づくり

- ・ 相談支援体制の充実
- ・ 障害児支援と家族支援の充実
- ・ 就労支援と社会参加の促進
- ・ 障害福祉人材の確保・定着
- ・ 災害時等を見据えた支援体制の確保
- ・ 関係機関、事業所、地域団体等との連携の強化